

日本建築学会関東支部「優秀研究報告集」について

関東支部独自事業として、会員の研究活動の奨励と活性化を推進するために、当支部研究発表会へ応募した研究報告のうち、投稿者が審査を希望するものから優れた研究成果を慎重に審査し、優れた研究報告について「優秀研究報告」であることを明記して、「日本建築学会関東支部優秀研究報告集」に掲載する。

1. 審査の対象

関東支部研究発表会に応募し口頭発表を行った研究報告のうち、応募者が審査を希望するものすべてを原則として審査の対象とする。会員の所属支部は問わない。

- ・原稿のページ数は4ページ（環境工学部門は2ページも可）とする。
- ・審査料は無料とする。
- ・応募・執筆要領は「関東支部研究報告会の応募規程」ならびに「同研究報告原稿の執筆要領」に準拠する。
- ・原則として、1編1論文として完結したものとする。

2. 掲載数

審査希望研究報告数の20%以内を選定する。

3. 評価カテゴリー

- ・次の4つのカテゴリーについて審査をする。
- a) 「独創性」：導入した概念や方法、発見した事実や法則のいずれかが新規であること。知の方法の改良、他分野の知見の応用などを含む。
 - b) 「萌芽性」：研究着手段階ではあるが、新規な発想、着想に基づく研究で今後の発展の可能性が大きいものであること。
 - c) 「発展性」：従来の定説を変えうる新事実の解明、あるいは新しい研究領域や、研究体系の開拓の契機となりうるものであること。
 - d) 「有用性」：技術の向上、あるいは学術的に価値のある有用な情報を提供するものであること。個々の技術の体系化を図り、技術相互の発展に資するものであること。

4. 審査結果の通知と研究報告原稿の加筆・訂正

審査結果を受け採用となり、著者自ら軽微な加筆・訂正を希望する場合は、審査結果通知日から1週間以内に訂正版を優秀研究報告集・若手優秀研究報告賞選考部会部会長宛に提出する。なお、審査結果に対する異議申し立ては受け付けない。

5. 掲載研究報告の公表

関東支部優秀研究報告集に掲載するとともに、著者名、題名、講評を関東支部ホームページに掲載する。

6. 応募方法

発表登録の際に申込みフォームから申し込む。

2023 年度 第 94 回 日本建築学会関東支部研究発表会 優秀研究報告集

部門	タイトル	筆頭著者
材料施工	内在塩分を有するちとせ商店街ビルの損傷調査	準会員 石綿 凜 (東京理科大学)
	炭素固定性を有する海洋生物殻廃棄物を用いた PCa コンクリート部材の開発 その 7 ほたて貝殻砂使用コンクリートの耐久性評価	正会員 尾関 伶太 (高橋カーテンウォール工業)
	大宜味村役場旧庁舎の周辺環境及びコンクリート調査	準会員 小田島 由梨 (東京理科大学)
	CO ₂ ガスシールド半自動アーク溶接の溶接施工条件合理化に関する研究 —パス間温度および冷却時間に与える溶接手順の影響	正会員 小野 純一郎 (芝浦工業大学)
	繊維強化セメント系パネル廃棄微粉末と天然鉱石粉末を含有した乾式漆喰パネルの開発 その 2 仕上げ状態の違いによる空気質改善性	正会員 草柳 隼斗 (ナガシヨウ)
	溶接組立箱形断面柱の製作に用いられるエレクトロスラグ溶接施工法に関する研究—熱伝導解析による冷却時間の影響因子の分析と冷却時間の推定式の提案	正会員 下村 竜我 (芝浦工業大学)
	レーザによるコンクリートはつり工法に関する基礎的研究—サイドエアを用いた場合	正会員 末竹 泰士 (日本大学)
	乾燥スラッジ微粉末に含まれる微砂分量が品質に与える影響	正会員 宮田 夏侑 (三和石産)
	ビス補強を施した乾式間仕切り壁の面内方向の層間変位に対する挙動の把握	正会員 八木 尚太朗 (建築研究所)
構造	定ひずみ振幅下における SN490B 鋼材の低サイクル疲労特性 その 3 : 解析結果	正会員 板橋 卓 (東京大学)
	ETFE フィルムを用いた張力膜構造に関する基礎的研究 —平膜と HP 型張力膜構造におけるクリープ現象と応力弛緩に関する検討—	正会員 井手 健人 (日本大学)
	競技場片持ち屋根の先端部に設けたスタビライザーによる風荷重低減効果に関する基礎的研究	正会員 伊藤 拓海 (日本大学)
	数値流体解析を用いた放射型ケーブル屋根構造の風応答性状の評価に関する研究	正会員 江黒 皓介 (日本大学)
	高強度化された木質構造接合部の割裂耐力に関する研究 その 5 実大の逆対称せん断試験による検証	正会員 神戸 渡 (関東学院大学)
	材料構成則の違いが繰返し载荷を受ける鉄骨梁の挙動に与える影響 その 1: 材料試験と材料構成則	正会員 佐藤 恵治 (東京大学)
	定ひずみ振幅下における SN490B 鋼材の低サイクル疲労特性 その 2 : 有限要素解析に用いる材料構成則	正会員 佐藤 恵治 (東京大学)
	引きボルト式接合部の割裂破壊防止に関するネジ補強実験	正会員 鈴木 みなみ (千葉大学)
	隅角部を支圧接合した CLT パネルによる耐震壁の水平剛性の評価方法に関する研究 —置換された圧縮ブレースの軸剛性および支圧部のばね剛性に関する実験的評価	正会員 高野 敦士 (日本大学)
	実大鉄骨建築構造物の振動台試験におけるひずみ振動の周波数領域解析 その 1 : 方法	正会員 TEA Y Sea (東京大学)
	実大鉄骨建築構造物の振動台試験におけるひずみ振動の周波数領域解析 その 2 : 曲げモーメントとせん断力	正会員 TEA Y Sea (東京大学)
	実大鉄骨建築構造物の振動台試験におけるひずみ振動の周波数領域解析 その 3 : 梁断面のひずみ分布	正会員 TEA Y Sea (東京大学)
	一重空気膜構造のボンディング不安定現象に関する基礎的研究	正会員 松田 章吾 (日本大学)
	単層偏心建物に設置された広さのある 2 次系の地震応答	正会員 宮村 航平 (東京工業大学)
	材料構成則の違いが繰返し载荷を受ける鉄骨梁の挙動に与える影響 その 2: 面内解析の結果と考察	準会員 森野 僚太 (東京大学)
	風及び地震に制振効果を発揮する非線形 TMD の提案	正会員 渡井 一樹 (竹中工務店)

防火	スギ集成材内の接着層及びフィンガージョイントにおける火災加熱時の水分移動	準会員 荒 光太朗 (早稲田大学)
	超高層建築物における火災時のエレベーターを利用した避難計画の実装に向けた考察	正会員 峯岸 良和 (建築研究所)
環境工学	床チャンバー方式の全館空調を採用した集合住宅における夏季の環境改善が居住者の健康及び睡眠に及ぼす影響	正会員 石井 智大 (慶應義塾大学)
	特許に基づく空調機器の技術動向—対象建物種類の違いによる出願動向の違い	正会員 糸井川 高徳 (旭化成ホームズ)
	Study on thermal comfort zone in MM and HVAC office buildings in Japan	正会員 Khadka Supriya (東京都市大学)
	インドネシア低所得者向け集合住宅におけるエアコン普及と断熱材導入のLCCO ₂ 評価	準会員 金田 有人 (早稲田大学)
	高温多湿気候のボイドを有する集合住宅の温度・気流性状に関する実験的検討	正会員 北川 遼 (清水建設)
	IoT 機器による間仕切り及び窓カーテン可動化の省エネルギー効果	準会員 齋藤 帆葉 (早稲田大学)
	Study on thermal comfort models and adaptive behaviours in Japanese condominium	正会員 Naja Aqilah (東京都市大学)
	ひたちゼロカーボンシティビジョン実現のためのGX化への試み	正会員 吉田 友紀子 (茨城大学)
	バイオフィリックデザイン空間における擬似自然風による心理的効果に関する研究	正会員 吉田 友紀子 (茨城大学)
	建築計画	市浦健の言説にみる乾式構造の衛生学的な側面に関する研究
郊外の戸建住宅団地における空き部屋の発生要因と将来予測		正会員 波島 諒 (明治大学)
農村計画	都市農業における新たな多面的機能の発揮—都内での有機農業の取組みに着目して	正会員 石塚 修敬 (農林中金総合研究所)
都市計画	子育て世帯移住者の実態と地域評価に関する一考察—山梨県北杜市を対象として	準会員 池田 椋 (日本大学)
	個人属性を考慮した洪水時の行動指南型情報提供に関する研究	準会員 佐々木 健貴 (早稲田大学)
	大多喜町の城下町通りを対象とした歴史的町並み景観の連続性	正会員 宍倉 碧月 (千葉工業大学)
	PFI 事業を活用した段階的な定住促進住宅整備に関する研究茨城県境町を事例として	準会員 塚田 絢乃 (工学院大学)
	時刻別人口特性をふまえた津波避難困難地域分析 —神奈川県鎌倉市におけるケーススタディ	準会員 山田 菜月 (横浜国立大学)
建築社会システム	建設業における外国人受入れに関する国際動向 (その2) —マレーシア・タイの外国人技能労働者に着目して	正会員 佐々木 留美子 (東京大学)
	探索アルゴリズムを用いた間取り生成と3Dモデルの自動生成に関する研究	準会員 竹原ベナルディス 孝純 (早稲田大学)
	公共施設における施設マネジメントに関する研究 —公開情報を用いた公立病院経営に関する分析	準会員 服部 駿史 (早稲田大学)
	YOLOv8 を用いた手書き平面図画像からの部位検出	準会員 堀口 颯太 (早稲田大学)
建築歴史・意匠	延享四年に再建された一橋屋形の絵図面について	正会員 浅野 伸子 (フリーランス)
	王滝村有茶小屋の発展と中通り型平面の変容 御嶽山の山小屋建築に関する研究 (3)	正会員 奥矢 恵 (京都府立大学)
	城郭建築部材の用材傾向と選択に関する研究 —近世城郭を中心として	準会員 鎌田 真聡 (芝浦工業大学)
	近現代 RC 造打放しコンクリート建造物の保存・修復—伊賀市指定文化財旧上野市庁舎における柱型枠の割付けに着目して	正会員 田中 和幸 (近畿大学工業高等専門学校)
	旧川端龍子邸・画室について	正会員 土屋 和男 (常葉大学)
	旧川端龍子邸・主屋・仏間棟・持仏堂について	正会員 土屋 和男 (常葉大学)